

[別紙 2]

審 査 の 結 果 の 要 旨

氏 名 田村 和也

本論文は、わが国の林業種苗政策の確立過程を明らかにするため、1900年代の政策開始期から1980年頃の政策確立期までの各種施策について、施策形成当時の状況を示す林業関係雑誌や行政史・団体史、報告書などの文献と統計調査等を用い、施策の背景と意義を整理したものである。

第1章では、林業種苗政策の施策形成過程を整理する意義と、本論文の課題を述べた。

第2章では、戦前期の林業種苗政策の形成過程を見た。明治・大正期、勃興した造林需要に対応して、1900年頃から府県や民間団体により種苗生産が奨励され、政府も1919年に樹苗養成補助を開始した。戦時体制を迎えて森林資源保続造成のため優良種苗供給の要請が強まり、その法制度として1939年林業種苗法が制定された。母樹林の指定と補償、公営種子採取補助・樹苗養成補助が施策の柱となった。同法を契機に府県では、増大する造林需要に応えるため苗木生産者を組み込んで種苗需給体制が形成され、自給指向が登場してきた。

第3章では、戦後の政策の柱の一つとして展開した種苗需給対策の1960年代までの経過を見た。戦後、激減していた苗木生産が回復し、1950年頃には増大する造林需要に応えるに至るが、不良種子の横行や苗木の不適地への移動の問題が起きていた。1951年に種苗配布区域が設定され、苗木移動が制限された。苗木需給逼迫の一方で生産過剰の兆しも見え、計画的な造林推進のため種苗の量・質を確保する需給対策が課題となった。

国は1961年に林業用優良種苗生産需給調整要綱を策定し、都道府県の取り組んでいる需給対策を最大公約数的に踏まえて、種苗の計画生産、流通適正化と団体取引推進など、需給調整対策の大綱を示した。各県・各地区で需給調整会議が開かれるようになった。

各都道府県では、国の通達に先行し、あるいは通達を受け、様々な需給対策を展開した。苗木需給計画や苗木移出入の確認、需要者と生産者の団体取引、一括購買を支える資金融資や利子補給、需給計画内苗木や優良と確認された苗木の造林補助金優先取扱い、といった手段で需給体制が構築された。所要苗木

の確保のため、生産増大と自給の指向が強まった。需給計画は、優良と確認された種苗の流通確保と、需給の攪乱防止の意義を有していた。

第4章では、戦後の政策のもう一つの柱である優良種苗供給確保の施策が、1956年林木育種事業指針による林木育種事業の開始、及び1970年の林業種苗法全面改正により確立したこと、併せて生産と経営の安定を図る施策の展開を見た。

苗木生産者の抱える自然災害や販売残のリスクへの対応のため、1960～70年代に災害共済や残苗補償が一部の県で実施されていった。1979年度から残苗補償のための苗木需給安定基金が造成されたが、金利低下後は運用は低調となった。1980年代以降は、新たな苗木のニーズに対応するため、高度化する生産技術の開発・普及、生産施設整備の形で生産対策が行われるようになった。

第5章では、第2章から第4章を整理し、結論を述べた。

1900年代から1980年頃まで展開されてきた施策は、優良種苗供給のための法制度（旧・新林業種苗法、種苗配布区域）と量的供給策（国有林の種子払下、法による母樹指定と公営種子採取補助、林木育種事業）、需給や生産の安定化を図るための需給対策（苗木需給体制の構築と需給調整）と生産対策（生産安定化を図る補助事業等による生産基盤整備等、経営安定化を図る災害共済・残苗補償）の4つに整理される。

種苗の生産流通過程におけるリスクへの対応の観点からは、優良種苗供給策は法制度と量的供給の両面から、産地系統不明な種苗や不良な種苗が流通するリスクを排除し優良種苗供給確保を図るものといえる。加えて林木育種事業は、リスク対応の枠を超え、積極的な林木の遺伝的改良を目指すものとなった。需給対策は、需給バランスが崩れるリスク軽減し、苗木生産者・需要者双方に安定をもたらして他のリスクを抑制する重要な役割を担っている。生産対策としては、生産過程のリスクと経営不安定のリスク軽減策が、その必要性がしだいに認識され、取り組まれてきた。このように、歴史を通じて4つのリスクがしだいに認識され、対処するため4つの施策が具体化し、今日の林業種苗政策が確立したと言えよう。

以上、本論文は、わが国の林業種苗政策の確立過程を詳らかにし、その形成過程においては、造林需要が原動力となり、種苗の自給指向が戦後の県を単位とする需給体制の成立に寄与してきたこと、また需給体制において生産者・需要者の組織が重要な役割を与えられ、施策において行政、特に県の役割が増大してきたことを明らかにしたもので、学術上応用上、貢献するところが少なくない。よって審査委員一同は、本論文が博士（農学）の学位論文として価値あるものと認めた。